



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料  
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和5年11月30日（木）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
情報科学芸術大学院 大学教務課	教務係	中畑 竜憲	直通 0584-75-6600 FAX 0584-75-6637

## 岐阜おおがきビエンナーレ2023を開催します！

情報科学芸術大学院大学（通称：IAMAS）では、12月7日（木）、8日（金）及び10日（日）の3日間にわたり、岐阜おおがきビエンナーレ2023を開催します。

今回は、岐阜県美術館で開催中の展覧会「IAMAS ARTIST FILE #09 <方法主義芸術> 規則・解釈・（反）身体」（10月11日～12月24日）と連動し、芸術における「方法」という主題を多角的視点から議論します。

会期中は、IAMAS 学内会場にて「方法」の資料及び作品の展示、シンポジウム等を行います。いずれも入場無料、申込不要ですので、ぜひご来場ください。

### 記

- 日時** 令和5年12月7日（木）、8日（金）及び10日（日）  
12時00分から18時00分まで  
※ 12月9日（土）は開催していません。
  - 会場** ソフトピアジャパンセンタービル 3階、4階（大垣市加賀野 4-1-7）
  - 内容**
    - ・基調講演／シンポジウム（中ザワヒデキ 等）
    - ・鼎談／対談（おかだあきお 岡田暁生、みわまさひろ 三輪真弘、よしおかひろし 吉岡洋 等）
    - ・「方法」資料／作品展示※詳細はIAMASウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.iamas.ac.jp/news/gifu-ogaki-biennale2023/>
- 岐阜おおがきビエンナーレ 検索
- 参加費** 無料
  - 問合せ先** IAMAS 教務課  
TEL：0584-75-6600 FAX：0584-75-6637  
E-mail: jimukyoku@ml.iamas.ac.jp  
※取材頂ける場合は、事前に IAMAS 教務課 (0584-75-6600) までご連絡ください。

## ■登壇者の紹介（一部）

### ●中ザワヒデキ

1963 生まれ。美術家。80 年代のアクリル絵画期、90 年代の「バカ CG」期を経て 2000 年に方法主義を提唱、方法主義者となる（-2004）。2010-2012 年、新・方法主義者。2016 年「人工知能美学芸術宣言」に端を発する人工知能美学芸術研究会（-現在）。著書『近代美術史テキスト』『西洋画人列伝』『現代美術史日本篇』他。CD『中ザワヒデキ音楽作品集』他。特許「三次元グラフィックス編集装置」他。

### ●岡田暁生

1960 年京都生まれ。京都大学人文科学研究所教授。専門は近代西洋音楽史。『配信芸術論』（三輪眞弘と共編、アルテス、近刊）、『音楽の危機』（中公新書、2020 年、小林秀雄賞受賞）、『すごいジャズには理由がある』（アルテス、2016 年）、『音楽の聴き方』（中公新書、2009 年、吉田秀和賞受賞）、『西洋音楽史』（中公新書、2005 年）、『オペラの運命』（中公新書、2001 年、サントリー学芸賞受賞）など。

### ●三輪眞弘

1958 年生まれ。作曲家、情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 教授。ベルリン芸術大学、ロベルト・シューマン音楽大学で作曲を学ぶ。1989 年入野賞、2004 年芥川作曲賞、2007 年プリ・アルスエレクトロニカでグランプリ（ゴールデン・ニカ）、2010 年芸術選奨文部科学大臣賞、モノログ・オペラ「新しい時代」の再演(2017)および、「三輪眞弘祭 -清められた夜-」(2020) 無観客ライブ公演に佐治敬三賞、2020 年サントリー音楽賞などを受賞。「三輪眞弘音楽藝術 全思考一九九八-二〇一〇」をはじめ、CD「村松ギヤ（春の祭典）」や楽譜出版など多数。「フォルマント兄弟」の兄。

### ●吉岡洋

1956 年京都生まれ。京都芸術大学文明哲学研究所教授。2000 年に国際情報科学芸術アカデミー、2001-2006 年まで情報科学芸術大学院大学 [いずれも IAMAS] 教授を務めた。『情報と生命』（新曜社）、『〈思想〉の現在形』（講談社）他、美学芸術学、情報文化論に関わる著作、翻訳など多数。批評誌『ダイアテキスト』（2000-2003、京都芸術センター刊）編集長、『京都ビエンナーレ 2003』、『岐阜おおがきビエンナーレ 2006』総合ディレクター。映像インスタレーション作品「BEACON」の制作メンバー。文化庁世界メディア芸術会議（IGOMAG、2011-2013）座長。京都大学名誉教授。日本学術会議会員。